

北朝鮮
核・ミサイル

外交的解決以外にない

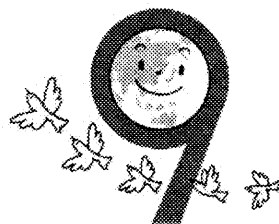
軍事的対応では朝鮮半島が戦場に。日本も巻き込まれる危険

「日本共産党の見解」を発表 日本政府と各国に送付しました。



トランプ政権はシリアに続き、北朝鮮への「軍事力行使も選択肢」と空母派遣など威嚇を強めています。戦闘になればおびただしい犠牲が出ます。

やるべきことは、国際社会が一致して北朝鮮への経済制裁を強め、外交交渉に踏み切って北朝鮮の非核化を実現する以外にありません。



核兵器禁止条約をつくる 国連会議に参加

被爆国の声を届ける



志位委員長が演説

史上はじめて「核兵器禁止条約」に向けた国連会議が開かれました。

日本共産党代表団が参加、各国に早期締結の要請文を渡し、志位委員長が演説を行いました。



演説する志位委員長が2ヶ所のモニターで映し出される（3月29日）

世界から 115 カ国が参加

日本政府と核保有国5カ国不参加 **孤立**

世界から 115 カ国が参加し、日本共産党代表団は 38 カ国と懇談。アメリカなど核保有国は議場の外で国連会議を攻撃する異常さを露呈。日本政府は参加しませんでした。

ホワイト議長（コスタリカ）は、閉会あいさつで「7月7日には核兵器禁止条約を採択したい」とのべ、世界はいま大きく動いています。

7月7日には核兵器禁止条約 **採択を** (ホワイト議長)



核兵器禁止条約の交渉会議・国連本部（3月27日）